

2025年度 第1回MET主催 若手設計者のための基礎講座 三菱電機 「ZEB 実証棟 SUSTIE」・「LED 照明ショールーム」 ご視察会

三菱電機住環境システムズ(株) 本多

1. はじめに

後継者育成小委員会主催の若手設計者のための研修を目的として、三菱電機住環境システムズ(株)によりZEB 関連技術実証棟「SUSTIE」・三菱電機照明「LED 照明ショールーム」の視察会を実施いたしました。

2. 開催日時および参加者について

- 1) 日時：6月18日・7月3日・8月19日 計3回
- 2) 参加者：正会員8社26名のみなさま

3. ご視察会内容

1) ZEB 関連技術実証棟「SUSTIE」

「SUSTIE」は6000m²以上の事務所ビルとして、設計段階において国内で初めて「ZEB」認証を取得、加えてCASBEEのSランクも取得した建物です。

今回、「SUSTIE」のZEBへの取り組み、ウェルネスに対する工夫、三菱電機 ZEB 関連製品をご視察いただきました。

2) 三菱電機照明「LED 照明ショールーム」

LED 製品の実機を多数展示したショールームです。

照明事業の歴史から、品質へのこだわりを実感いただける展示、実際のオフィスを想定した空間、青空照明misolaの体感ブースなどをご見学いただきました。



4. アンケート結果

1) 受講の目的

- ・仕事に関係している：15名
- ・今後役に立つと思った：6名
- ・基礎教育の一環として：2名

2) この研修を受講いただいて

- ・よく理解できた：12名
- ・ほぼ理解できた：10名
- ・あまり理解できなかった：1名

3) お配りした資料について

- ・とても分かりやすい：13名
- ・概ね分かりやすい：9名
- ・やや分かりにくい：1名

4) 受講の満足度

- ・十分に満足できた：18名
- ・ほぼ満足できた：5名



4. まとめ

ZEB 要求が高まる中、今回「SUSTIE」のご視察が、今後のご設計業務のお役に立てればと思っております。

最後になりますが、今回はこのような機会をいただきましてありがとうございました。

●2025年度 第2回 MET主催 若手設計者のための基礎講座●

『厨房・調理排気設備設計及び臭気・排煙対策に関する各種設備機器・施設見学』

厨房用排気グリッド除去装置メーカーの当社日本エスシー(株)の東領家サービスセンターにて厨房排気の計画・設計および環境問題解決に向け各種装置の説明およびその効果検証を実施いたしました。

開催日時：

2025年10月21日(火)10:30~12:30ほか
全4回開催(予定)

内容：

基礎講座では以下の内容について講演を行いました。

- ・厨房機器に対するフード寸法算出の考え方
- ・厨房排気設備計画 必要排気風量の算出方法
- ・排気空調設備の圧力損失について
- ・風量・圧力損失を踏まえた機器選定の考え方
- ・セラミック脱臭装置についての説明

講義中には多くの質疑が寄せられ、実際の現場経験をもとに回答することで、受講者の理解を深めることができました。



実機見学

- ・厨房排気グリッド除去『アクアクリーンシステム』
- ・臭気対策(セラミック脱臭フィルター)
- ・排煙対策装置(電気集塵機)

実際に調理を行い、煙や調理臭を発生させることで各機器の効果を見学・体感していただきました。



アンケート結果 受講者9名

1) 受講の目的は

- ・仕事に関係している 5名
- ・今後役に立つと思った 4名
- ・基礎教育の一環として 0名

2) この研修を受講いただいて

- ・よく理解できた 8名
- ・ほぼ理解できた 1名

3) 受講の満足度は

- ・とても分かりやすい 9名

まとめ

近年、臭気や煙に関するクレームが増加しており、飲食店の出店計画においては事前の対策を計画する必要が出てきております。防災と環境対策を両立する『アクアクリーンシステム』のご紹介、脱臭セラミックフィルター『SCCH』と電気集塵機『スモッグホッグ』のご紹介を通じて、設計段階からの対策が重要である事をお伝え出来たと考えております。

受講者の皆様で参加誠にありがとうございました。

今回はこのような機会をいただき、心より感謝申し上げます。

日本エスシー(株) 吉田

● 2025年度 第1回BIM講習会(WEBセミナー)ご報告 ●

業務環境改善委員会／BIM小委員会

開催日：2025年10月8日(水)

16:00～17:00

参加者：55名

講師：国立研究開発法人 建築研究所
建築生産研究グループ

主席研究監 武藤 正樹 様

テーマ：「確認申請におけるBIM審査の現状と
今後の動向」について

10月8日(水)に行った講習会についてご報告致します。



当日は、武藤主席研究監にご来所いただき、BIM図面審査及びBIMデータ審査についての概要、申告書の内容、今後の展開などを解説いただきました。

設備設計事務所では、BIMの導入がなかなか進んでいない現状もあり、確認申請におけるBIM審査への対応方法やその必要性について関心が高まっている状況です。講習会およびその後の懇談を通じて、武藤主席研究監からは基本的な内容から貴重な知見まで、非常に興味深いお話を伺うことができました。

2026年春からBIM図面審査が開始される予定です。これまでも情報発信はされてきたため、具体的な内容を理解している事務所もある一方で、断片的な情報しか得られておらず、対応に不安を感じている事務所もあるかと思っています。そうした事務所にとって、今回の講習会は非常に有益な機会となったのではないのでしょうか。

BIM図面審査の目的およびメリットは、図面間の整合性確認の省力化や審査期間の短縮にあります。詳細には触れませんが、従来の提出方法が完全に廃止されるわけではなく、2029年春に予定されているBIMデータ審査においても同様です。

しかし、現在も申請時に感じる図面間の不整合確認の煩わしさ(申請側・審査側ともに共通の課題)や、それに費やされる時間を削減できる点を考慮すると、BIM図面審査は双方にとってメリットがあり、設備設計においても積極的に取り組むべき課題であると考えられます。

国がBIMの推進に取り組み始めてから時間が経過していますが、設備分野では導入が遅れていると言われていいます。設備設計事務所が不真面目であるということではなく、日本の設計手法、報酬体系、人員体制、設備投資費用、標準化の難しさなど、様々な要因が積極的な導入を妨げているためと考えられます。

しかしながら、国がBIMを推進している以上、設備分野もいずれは対応が求められる時期が訪れます。設備設計におけるBIMのメリットを少しでも増やし、導入のハードルを下げするためにも、今後も今回のような講習会を継続的に開催していきたいと考えております。



最後に、ご多忙の中、貴重なお時間を割いてご講義いただいた武藤主席研究監に、心より感謝申し上げます。

(株)T・S・G 若林 雅子

●2025 年度 常設委員会交流会について●

三菱電機住環境システムズ株式会社 本多 博之

7月25日(金)に飯田橋のインテリジェントロビー・ルコにてMET交流会を賛助会運営委員会の主催で開催し、協会理事・監事、常設委員会及び事務局の皆様、総勢59名が参加しました。例年、交流会は年末に開催をしていましたが、26年1月に開催される20周年記念事業との日程の兼ね合いもあり、今年度は時期をずらし7月の開催となりました。

まず、開会の挨拶を武井会長から頂き、活動報告及び今後の取り組み方針等が紹介され参加者は傾聴していました。



後半には豪華景品をかけたビンゴ大会も行なわれ、大いに盛り上がりました。

最後に南雲副会長のご挨拶を頂き、閉会となりました。



その後、柿沼副会長から乾杯のご発声を頂き、歓談の時間に移りました。

立食形式にて開催され、参加者は交流を深めました。



今年度の交流会も滞りなく終了する事が出来ました。

最後に、本会の準備運営にご協力を頂きました、事務局の皆様ありがとうございました。

次回もご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

委員会 の 報 告

最近の各委員会では、次のような活動、審議、報告を行いました。

＜総務委員会＞

1. 正会員の基本情報等動向調査アンケートについて
2. 20周年記念事業の活性化について
3. ワーキングのクリティカルポイントについて
4. その他
建築設備士事務所登録について、METロゴ、記念バッヂ、正会員証について、記念イベント司会者について

＜業務環境改善委員会／後継者育成小委員会＞

1. メーカー見学会について
ー 2025年度ー
三菱電機住環境システムズ株式会社：8／19(火)に第3回目を追加開催
日本エスシー株式会社：10／21(火)・10／29(水)開催
ホーコス株式会社：11／12(水)・11／18(火)に開催予定
2. 消防設備士受験準備講習会について
9／5(金)甲種4類：ホーチキ株式会社により実施
10／31(金)甲種1類：ニッタン株式会社により実施予定
3. オープンデスクについて
実施済み学生2名
4. その他
記念式典について

＜業務環境改善委員会／BIM小委員会＞

1. BIM講習会について(10／8(水)開催)
2. BIMの動向や活用
BIMソフトの活用状況やAIを活用した作業効率化について
3. BIMソフト勉強会について

＜環境・技術委員会＞

1. 木造建築について
2. 技術向上セミナーについて
『環境・技術シミュレーション手法とその活用』(Webセミナー)11／4(火)開催予定
3. その他
川瀬理事からの企画書『建築設備業務に対する生成AI活用手法の検討について』は、特別委員会を新設することを決定

＜事業委員会＞

1. ボウリング大会について
11／27(木)に東京ポートボウルにて賛助会運営委員会と共同で開催

＜広報・情報委員会＞

1. 協会だより88号について 10月末発行予定
2. 20周年記念号について 2026年1／30(金)発行予定

＜賛助会運営委員会＞

1. 2025年度 第3～4回運営会議の概要報告
2. ボウリング大会について
3. 20周年記念事業について

●今後の予定について●

2025年11月4日(火)技術向上セミナー 〈環境・技術委員会〉

『環境・技術シミュレーション手法とその活用』(Webセミナー)

2025年11月12日(水)・18日(火)メーカー見学会〈後継者育成小委員会〉

ホーコス株式会社

2025年11月21日(金)第59回ゴルフ競技会

京葉カントリー倶楽部

2025年11月27日(木)ボウリング大会〈事業委員会・賛助会運営委員会〉

東京ポートボウル

2026年1月30日(金)MET設立20周年記念式典祝賀会

東京国際フォーラム B5(無料)・B7ホール

●第58回METゴルフ競技会を開催●

令和7年9月11日(金)第58回METゴルフ競技会が東京都稲城市坂浜の東京よみうりカントリークラブで開催されました。当日は、午前中(ハーフ)日差しもあり熱中症を気にしながらのプレーでしたが、前半を終わるころには少しずつ曇り模様となり冷たい風が吹き始めました。後半、1組目がスタートし2、3ホール当たりで雷が遠くの方で鳴り始めすぐにサイレンになり全組小屋へ移動されました。暑い小屋で過ごすのも熱中症の心配もあるので一旦クラブハウスに戻ることにりましたが、カート移動が禁止の為ゴルフ場の車に迎えに来てもらい、クラブハウスまで戻ることになりました。

クラブハウスで待機するも、雷注意報がとかれることがなかったのでその場で競技を中止とし、前半のスコアで表彰式を行うことに。

ここで大問題が、雷注意報がとけないとゴルフ場としてもカートを取りに行けない為、キャディーバッグがクラブハウスに戻らず、クラブ確認ができない為、郵送もできず困りましたが、表彰式を始める直前に雷注意報がとけ急ぎ、クラブ確認をみんなで行いました。その関係で表彰式もなかなか始められず、結局、終わったのが16時を過ぎてしまいました。

成績は、優勝が三宅啓史さん(ダイキンHVACソリューション東京㈱)、準優勝が竹田将志さん(㈱ダイキアクス)、3位が太田和伸さん(パナソニック㈱空質空調社)という結果となりました。

今回、ご参加の皆様、本当にお疲れ様でした、これに懲りず次回の参加をお願い致します。



●新規加入会員のご紹介●

	社 名	業 種
賛助会員	OMソーラー㈱	太陽熱活用建築事業 全館空調・換気・空気清浄機等販売事業
個人会員	久嶋 泰宏	久輝建築工房一級建築士事務所
個人会員	谷口 敏史	津路建築事務所

敬称略 社名五十音順